

やすらぎ

医療法人社団 芙蓉会
ふよう病院
千葉芙蓉病院
きゃらの樹ケアセンター



芙蓉会社内報 平成31年4月号

芙蓉会

理事長挨拶

医療法人社団 芙蓉会 理事長 四ヶ所 大

平成時代が間もなく終わりを迎え、令和時代の幕が明けられようとしております。来年は、いよいよ東京都オリンピックの開催も控え、新しい時代への期待が高まっているのではないのでしょうか。

ここ数年、4月に開催する年度初めの内部研修会を担当しております。昨年同様に法人の事業計画を中心に話を進めました。

- ①ふよう病院介護療養病床の転換
- ②無資格者の採用・業務内容の統一（雇用環境整備）
- ③データ提出加算の取得
- ④在宅施設の記録IT化、病院電子カルテ化準備
- ⑤地域医療構想について

介護療養病床の転換については、10数年前に介護療養病床廃止の第一報を受けてから長年の課題として取り組んできた背景もあり、過去最大のプロジェクトとも言えます。患者様やスタッフの移動も含め、数か月間の準備期間を設けておりますが、患者様の安全を大前提に進めて参ります。

雇用環境整備については、当法人の離職率を公表しました。最大の課題は入職3年未満のスタッフの離職率の改善。今年2月に聴講した青山学院大学駅伝部の原監督の言葉を引き合いに出し、「一個人としてのレベルが高いスタッフがいたとしても、組織の中で機能しないのであれば評価は下げるべきではないか。ベテランスタッフにも、経験の浅いスタッフにも、それぞれの役割が必ずある」とコメントし、雇用環境に対する考え方への理解をお願いしました。

データ提出加算の取得については、ふよう病院（東京都町田市）、千葉芙蓉病院（千葉県君津市）における現状と予定をそれぞれ説明。

在宅施設の記録のIT化については、業務効率化を前提に記録業務等のIT化の実現を、病棟電子カルテ化については、導入時期の決定を今年度中に確定させる意向です。

地域医療構想については、病床機能報告制度、地域包括ケアシステム等々の一般論を説明し、ご利用者の状態像にマッチしたサービス提供の必要性を話しました。

今年度も三方良しの精神を見習い、ご利用者良し、スタッフ良し、世間良しで理想郷の実現を目指します。



「老人は国の宝」

医療法人社団 芙蓉会（事業所一覧）



- ・ふよう病院
- ・芙蓉ミオ・ファミリア町田
- ・グループホームあおぞら
- ・デイサービスふれあいルーム
- ・千葉芙蓉病院
- ・きゃらの樹ケアセンター
- ・千葉芙蓉ハーモニー
- ・千葉芙蓉ステーション

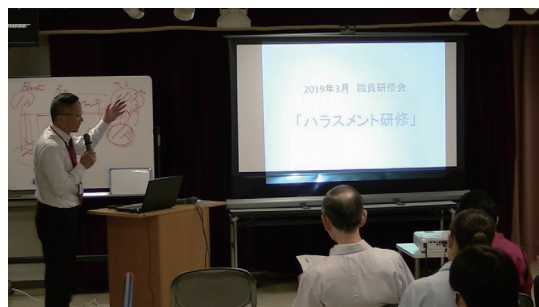
院内職員研修会報告 31 年 3 月開催

「ハラスメントの種類と防止について」

発表者 医療法人社団 芙蓉会 人事育成室長 盆子原 一成

「ハラスメント」については、「セクシャルハラスメント（セクハラ）」「パワーハラスメント（パワハラ）」がはじめに取り上げられ、社会問題化してきました。現在では、さらに細分化されて「マタニティーハラスメント（マタハラ）、モラルハラスメント（モラハラ）、アルコールハラスメント（アルハラ）」など、40 種類以上もの「〇〇ハラスメント」という言葉がネット上に見つかります。関係性についても、以前は「上司と部下」であったのが、「先輩と後輩」「同僚同士」「同性同士」など広がりを見せています。

言葉の意味としては、「ハラスメント」＝「嫌がらせ」または、言葉や行為により「相手を傷つける」「相手から傷つけられた」でよいと思いま



す。悪気が無くても、結果的に相手を傷つける言動には各自が十分注意し、またハラスメントを受けた際は、法人の相談窓口に報告していただきたい。

院内職員研修会報告 31 年 4 月開催

「新年度事業計画について」

発表者 医療法人社団 芙蓉会 理事長 四ヶ所 大

新年度の法人の事業計画について、職員全員に向け法人の今後のビジョンを明確化するとともに、時代の変化に合わせた運営に対する理解と協力を求める。

① ふよう病院における介護療養病床の転換

- ・介護療養病床 3 病棟のうち、1 病棟を医療療養病床に、2 病棟を介護医療院に転換。
- ・転換のタイムスケジュールと方法について。

② 無資格者の採用・業務内容の統一

- ・未経験、高齢者、障害者、外国籍の方の積極的な採用
- ・経験の浅い職員への教育の必要性
- ・病棟間の業務内容の統一とその重要性。

③ データ提出加算について

厚生労働省が医療機関に求めるデータ提出加算について、取得の進捗報告。

- ・町田では加算取得済み。
- ・千葉では加算取得に向けて整備中。



④ I T 化

- ・在宅施設において 6 月より、業務効率化を求め記録業務を I T 化する。
- ・ふよう病院の電子カルテ化については、準備検討段階。方向性や時期等は今年度決定していく方針。

⑤ 地域医療構想について

地域との連携強化の必要性とその方法

最後に、昨年度から掲げている「ご利用者良し、スタッフ良し、世間良しの三方良しの精神」に触れ、変化に負けない組織づくりを職員全員で取り組んでいただきたいとメッセージ。

4 月院内研修会

「今年度事業計画について」

発表者 医療法人社団 芙蓉会 理事長 四ヶ所 大

4 月 23 日、理事長より新年度の事業計画についての説明がありました。千葉芙蓉病院・きゃらの樹ケアセンター・千葉芙蓉ハーモニー・千葉芙蓉ステーションの職員が集まりました。

- ① ふよう病院 介護療養病床の転換
- ② 無資格者の採用・業務内容の統一
- ③ データ提出加算の取得
- ④ IT 化 在宅施設の IT 化
病院電子カルテ化準備
- ⑤ 地域医療構想について

特に、この業界では職員確保が課題であり、離職率を減らすにはどのような対策を行うべきか、職員の一人ひとりが聞き入っていました。



今年度も、「ご利用者良し、スタッフ良し、世間良し」の三方良しの精神で、職員が協働していきたいと感じました。

千葉芙蓉病院 イベント報告

春のおとずれ

今年は、桜の時期に気温の変動があった影響で、長い期間桜が楽しめました。でも高齢の患者様には少々つらい肌寒さでもありましたので、当院では皆様に窓越しにお花見をしていただきました。ちょうど窓の正面に大きな桜の樹がかまえる病室があり、「この時期は特等席ですね」などという声も聞こえてきます。



房総の自然に囲まれた千葉芙蓉病院は、四季の移り変わりが楽しめます。

桜が終わるころには、山々が萌木色にモザイクされ、水を張った田んぼに水鏡のように映ります。赤ちゃんの手のような青もみじの若葉、フリルのようなイチョウの新芽は、見るたびごとに季節の営みを表します。



きゃらの樹ケアセンター イベント報告

お花見ドライブ

周辺よりも気温が 1～2 度低い当地区は桜の開花も予報より遅くなりがちですが、さすがに今年は早めに咲きました。ということで恒例のお花見ドライブを行いました。まずは、施設前で記念写真、その後は桜並木で人気上昇中の君津市営霊園へ。天を覆うほどの桜の花は必見です。是非みなさんも来年はお越しください。



春の見学会

日頃から居宅支援、ヘルパーを展開する君津事業所をご利用いただいている方々に、当法人の経営する施設群を見てもらうことを目的に、春、秋に見学会を実施しております。今回は 4 家族 7 人のお客様にお越しいただき、介護老人

保健施設、介護老人福祉施設の上総園、療養型医療施設の千葉芙蓉病院をまわりました。そのあとは老健でお出ししている食事を試食していただき、味の評判も上々でした。お天気にも恵まれ、気持ちよくお帰りいただきました。



医療法人社団芙蓉会 きゃらの樹ケアセンター



見学随時受付中

〒292-0503 千葉県君津市広岡 375-3

TEL 0439-50-7333 FAX 0439-50-7399